

国立大学法人総合研究大学院大学役員会（平成 24 年度第 6 回）議事要旨

平成 24 年 10 月 9 日（火） 13：30～15：10

葉山キャンパス共通棟 3 階会議室

1. 役員会（平成 24 年度第 5 回）議事録について承認された。

（審議事項）

2. 有期雇用職員及び期間業務職員の雇用方針について
本学が置かれている厳しい状況に関し、説明があった。
引き続き、有期雇用職員及び期間業務職員における現行、移行後の勤務条件等について説明があり、原案のとおり承認された。
3. 専攻運営費の送金の抑制について
専攻運営費の送金の抑制について説明があり、原案のとおり承認された。
また、葉山本部についても他専攻同様執行抑制を行う予定である旨の説明があった。
なお、特例公債法が成立した場合、遡及した執行計画が必要である旨の発言があった。

（報告事項）

以下の報告事項について、資料に基づき、報告があった。

4. 財務・マネジメント委員会について
5. その他
 - ・時間外労働の状況（8 月・9 月）

（自由討論）

6. 「リサーチ・ユニバーシティ」構想と研究力強化事業について
「リサーチ・ユニバーシティ」構想と研究力強化事業について説明があり、以下の項目の議論があった。
 - ・大学改革実行プラン
 - ・国立大学のミッションの再定義
 - ・大学 COC (Center of Community)機能の強化
 - ・平成 25 年度の予算案
 - ・卓越した大学院拠点形成支援補助金
 - ・COI（日本再生を牽引するセンター・オブ・イノベーション）の構築事業